



高橋秀典県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

地震等の災害対策急げ

東総地域の課題解決へ果敢に取り組み旭市選出の高橋秀典議員は、2月県議会予算委員会でも質問に立ち、能登半島地震で浮き彫りになった半島での大災害への対策を始め、新たな感染症への対応など、県民の不安一掃への考え方について当局を追及しました。また、一貫して議題に挙げている「海業」や、東総地域の道路問題、介護人材確保、農業女性への支援についてもたまたました。その概要をお伝えします。

県民の不安一掃へ

2月県議会 議員 予算委員会



2月県議会予算委員会での質疑に立つ高橋秀典議員

地震被害想定調査

高橋議員 今回の能登半島地震によって、半島における道路等のインフラが破壊された時、緊急対応や復旧移行の困難さが明らかにされたと思う。類似した特性を持つ

千葉県は地震対策として千葉県では令和8年度までの地震防災戦略更新にあり、今年度より地震被害想定調査を行うという。千葉県の被害想定は、県北西部を震源としているが、これ

つ千葉県の地震対策として千葉県では令和8年度までの地震防災戦略更新にあり、今年度より地震被害想定調査を行うという。千葉県の被害想定は、県北西部を震源としているが、これ

つ千葉県の地震対策として千葉県では令和8年度までの地震防災戦略更新にあり、今年度より地震被害想定調査を行うという。千葉県の被害想定は、県北西部を震源としているが、これ

つ千葉県の地震対策として千葉県では令和8年度までの地震防災戦略更新にあり、今年度より地震被害想定調査を行うという。千葉県の被害想定は、県北西部を震源としているが、これ

つ千葉県の地震対策として千葉県では令和8年度までの地震防災戦略更新にあり、今年度より地震被害想定調査を行うという。千葉県の被害想定は、県北西部を震源としているが、これ

新たな感染症対策も

医療現場での防護員確保

高橋議員 今回のコロナ感染症拡大当初、医療現場ではマスクや防護服等の不足が深刻だった。

医療機関における個人防護員の確保促進に向け、県

は「PCR検査採り」の

保健医療担当部長

は、新興感染症が発生した際に、安定して感染症医療が行えるよう協定を締結する医療機関に個人防護具を

2か月分以上備蓄すること

を推奨しており、これを促進するため、個人防護具の

はどの程度見込んでいるか。

保管施設の整備に対する助成

保管施設の整備に対する助成については、令和6年度当初予算に計上いたしました。

高橋議員 保管施設整備の助成対象となる医療機関

はどの程度見込んでいるか。

保健医療担当部長 本事

感染症拡大の初期段階

感染症拡大の初期段階では、医療機関等だけでなく、高齢者福祉施設などでも個人防護具の不足が生じた福祉施設等における備蓄の推進についても

県として後押しして欲しい。

保健医療担当部長 本事

保健医療担当部長 本事

災害時の道路啓開

道路啓開の方針

高橋議員 地震など災害発生直後からの緊急対応段階では、まず緊急車両等の通行を確保する「道路啓開」を速やかに行う必要がある。

県はどのような方針で災害時の道路啓開を行うのか。

県土整備部長 県では災害時の救援・救護活動や緊急物資の輸送に対処するため、防災拠点などを連絡する道路を緊急輸送道路に指定しています。

発災後、迅速に救援・救護ルートを確保するため、まずは高速道路等と防災拠点

不足する

高橋議員 千葉県は介護人材は2040年に3万1千人不足する

と国は推計しているが、介護人材の裾野を広げるため、これまで介護と関わり

はどのような支援を行っていくのか。

健康福祉部長 県では、定年退職者や子育てが段

を結ぶ緊急輸送道路を啓開し、続いて防災拠点から被災地に最短で向かう緊急輸送道路、その後被災地内の道路、という順序で啓開する方針としています。

重機や操作員の確保

高橋議員 道路啓開に必要な重機や操作員をどのように確保するのか。

県土整備部長 県との災害協定に基づき、千葉県建設業協会にご協力いただき、建設会社が有する重機や操作員などを活用して、道路啓開を進めます。

机上も含めた訓練を徹底し、民間と

もしっかりと連携を強化して実際に即した対応力を高めるようお願いする。

住家被害認定調査

高橋議員 我が県の災害発生時には、土地家屋調査

落した方などの介護未経験者に対し、介護の基本的な知識や技術に関する研修と職場体験や介護事業所へのマッチング支援を行う「介護に関する入門的研修委託事業」を実施しており、令和4年度は16名の就業につながりました。

引き続き、この事業を実施し、多様な人材の参入促進を図ってまいります。

是非、当事業を拡大し、特に子育てが段階した主婦層をターゲットに、多くの方が介護分野に参入できるように願っています。

士会と各市町村との災害協定などにより、認定調査が速やかに実施されるよう備えていくと聞くが、県の支援体制はどうか。

防災危機管理部長 市町村において速やかな住家被害認定調査を実施されるよう、発災時には、県内市町村と連携し応援職員を派遣することとしています。

また、タブレットを活用した調査システムの導入などについて財政支援の対象としていく予定です。

民間団体の連携

高橋議員 災害が広域の場合、認定調査に当たるメンバーとして、民間団体の協力も必要だが、土地家屋調査士会など諸団体と県の連携はどうか。

防災危機管理部長 住家被害認定調査の円滑な実施のため、建築士会と連携し、県や市町村職員を対象とした研修を実施しており、これに加え、土地家屋調査士会との協定締結に向けた調整も進めております。

県と土地家屋調査

士会が協定を結び、地元から協定を結ぶとして応援体制をとります。

確実証明書の迅速な発行を可能にする「被災者生活再建支援システム」などの導入について検討するとのこと。

多様な避難形態に対応できるように、マイナンバー等から所在地確認と被災者台帳へのリンクが可能なら、防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

防災DXの推進を図りたい。

進む東総の道路政策

銚子連絡道路5km 県道清滝バイパス

相次いで開通へ

銚子連絡道路の進捗状況
高橋議員 千葉県経済圏の確立に重要な役割を持つ道路として銚子連絡道路に大きく期待している。横芝匠瑛間の工事も終盤のことだが進捗状況はどうか。
県土整備部長 銚子連



絡道路の横芝光町〜匠瑛市間の5km区間については、3月31日日の開通に向けて、工事の最終段階となる舗装工事等を実施しています。
これに続く、匠瑛市〜旭市間の13km区間については、現在へ全線に渡って、道路予備設計を実施しているところだ。

民間の事業監理導入
高橋議員 銚子連絡道路では民間の手法を取り入れ事業監理を行うというが、導入状況はどうか。
また、どのような効果が期待されるのか。
県土整備部長 道路整備事業では、今年度から国道126号八木拡幅(仮称押切湊橋)において、事業監理業務を導入しています。
更に、銚子連絡道路の匠瑛市〜旭市間や、長生グリーンラインの茂原市〜宮町間なども、来年度導入に

向けて、発注手続きを進めているところです。
また、事業監理業務の導入により、集中的に発生する関係機関協議などについて、民間の技術力を活用した効率的なマネジメントを行い、早期に事業計画の熟度を高めることで、用地や工事の早期着手を図るなどの効果を期待しています。

清滝バイパスの現況
高橋議員 県道銚子海上線清滝バイパスの進捗状況と整備効果はどうか。
県土整備部長 県道銚子海上線は、旭市岩井から清滝までの2.4km区間について、トンネルを含むバイパス整備を進めています。
これまでに舗装工事が終わり、区画線などの安全施設の設定を行っており、3月13日の開通を予定しています。
また清滝バイパスの整備により、交通の円滑化や歩行者の安全性向上が図られ、更に利根かもめ大橋と東総広域農道とを接続して茨城県との物流改善等、広域連携の強化が期待されます。

東総地域の農業への効果
高橋議員 清滝バイパス等の開通による、東総地域の農業への効果はどのように見込んでいるのか。
農林水産部長 東総地域では、水稲や園芸、畜産など多様な農業が展開されており、今回の清滝バイパス等の整備によって物流の効率化が図られ、新鮮な農産物の安定供給が可能となるとも、輸送の円滑化に伴う荷傷みの軽減等により、東総地域における農業の更なる活性化が期待されます。

取組はハードルが高い印象があるが、ノウハウを学べる機会が創出は大切だ。
バイヤーとのマッチングまで支援すること、好事例が生まれることを期待する。
また、県産の農水産物や加工品には、輸出に適しているが生産者や加工業者がその可能性に気づいていない場合もあると思うので、県として積極的に発掘する姿勢で臨んでいただきたい。

農業女性の活躍支援を 県産農水産物の輸出拡大へ

高橋議員 千葉県の農業就業人口の実に48%を女性が占めているが、その声が十分に反映されているとは言いがたい。
県では、多様な条例を制定したが、県農業の持続的発展のためにも、女性の視点を活かす環境作りが必要である。そこで伺う。
女性農業者の活躍推進

高橋議員 千葉県の農業就業人口の実に48%を女性が占めているが、その声が十分に反映されているとは言いがたい。
県では、多様な条例を制定したが、県農業の持続的発展のためにも、女性の視点を活かす環境作りが必要である。そこで伺う。
女性農業者の活躍推進

農林水産部長 県では、農業経営に女性が主体的に参画できるように、生産技術や経営管理の向上を図る研修会を開催しています。
また、地域や産地のリーダーとして活躍できる女性農業者を育成するため、令

研修会の継続実施
高橋議員 この取組を継続すべきと考えますが。
知事 県内では、女性リーダーの活躍により、直売所の収益向上や産地活性化が図られた事例もあることから、事業を継続し、来年度、2期生を募集します。
事業実施にあたり、オンライン講義の導入や受講期間の短縮など、受講者の利便性の向上を図るほか、県ホームページで女性の活躍事例紹介など、農業分野での女性活躍の理解促進にも取り組んでまいります。

輸出の挑戦者への支援
高橋議員 昨年の台湾への知事トップセールス等に始まり、県産農水産物輸出に積極的な姿勢に出ていると思うが、輸出に挑戦する農業者、漁業者、地場の加工業者などをどう支援していくのか。
知事 県では来年度から新たに、輸出の具体的な手続や流通の仕組み等についての説明会を開催し、更なる展開を目指す参加者には、輸出バイヤーとのマッチングの場を設けるとともに、専門家の相談助言が得られる体制を整えることとしています。
本県は全国屈指の農林水

産県であることに加え、成田空港や輸出ワンストップ機能を備えた成田市場を有して輸出に大きな優位性があることから、輸出にチャレンジする生産者等を積極的に支援するなど更なる輸出促進を図ってまいります。

「海業」への支援始まる

海業への具体的な支援
高橋議員 令和6年度当初予算案で、新規事業として、海業による地域活性化支援事業が盛り込まれたことを感謝する。
地域における海業の取組に対し具体的に県はどう支

農林水産部長 県は、県内4地域ごとに海業の目指す姿を示した基本構想を策定し、これと合わせて各漁港で関係者が共通認識のもと海業に取り組みよう、地域の事業計画の策定を支援

するとしています。
具体的には、ユネスコ経済効果の調査費用、有識者等による検討会議に必要となる経費等へ助成するほか、計画策定の準備段階から県職員も協議に参画し地域の海業を支援してまいります。

県内4地域で説明会
高橋議員 現在、海業の検討に動き出している県内4地域の状況はどうか。
農林水産部長 県では、東京湾の内湾内房外房、銚子九十九里の4地域で既に海業についての説明会を実施したところです。
その後、館山市、勝浦市で市、漁協、商工会など関係者による協議会が設立されま

旭市でも飯岡漁港を核に海業を推進
旭市でも飯岡漁港を核に海業を推進し、飯岡地域の更なる復興につなげたいという思いを持っているが、現在検討を進めている地域を始め、各地域で海業の取組が進み、本県水産物の発展と地域の活性化につながるよう、しっかりと支援してもらいたい。

今後、具体的な取組事例等が出てくると思うので、県が主導してその共有、周知広報を図

るよう要望する。
旭市では、女性農業者達がハート倶楽部を結成し、ハート型キュウリの生産・PR活動に取り組んでいる。是非こうした活動を後押しし、千葉県農業のイメージアップと女性の農業参入促進につなげて頂きたい。

●県政と旭市に関するご意見をお寄せください。
高橋秀典 県事務所
〒289-2516 旭市口-1551-4
TEL.0479-62-6896 FAX.0479-62-6897
Eメール.mail:keimeikan@gmail.com